2022-2023 年度 RI テーマ

第 2780 地区　ガバナー
佐藤　祐一郎

第 3 グループガバナー補佐
永松　秀行

イマジン
ロータリー

Rotary

2022-2023 年度
藤沢ロータリークラブ週報

■創　立　／　昭和 29 年 6 月 3 日　　■第 68 代　会長　／　廣島　純　　幹事　／　鈴木　大次
■事務所　／　藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204　TEL：0466-25-4000　FAX：0466-26-9292　E-mail：info@fujisawa-rotary.com
■例会日　／　毎週水曜日 12:30～13:30　　■例会場／　湘南鎌倉クリスタルホテル TEL：0466-28-2111

NO.26　第 3284 例会　２０２３年　２月　８日　天候　晴れ

ロータリーソング「奉仕の理想」
「四つのテスト」　廣島　純　会長

≪ゲスト・ビジターの紹介≫

ビジター：磯田　賢吾　様（藤沢西 RC/会長）
小澤　一成　様
（藤沢西 RC/IM 実行委員長）
中野　義博　様（東京南 RC）

≪会長報告≫

・近所の梅の花が七分咲きとなりました。段々春めいて参ります。
・米山奨学会より、クラブ宛に米山功労クラブの感謝状が参りました。ご報告いたします。また、奨学会理事長の若林紀男様より、「ご支援に感謝」として、リーフレットが届いております。
米山功労クラブは、寄付金累計額が百万円を超えるごとに表彰されます。今回、当クラブ 38 回目の表彰となります。先輩方から繋がっております。今後も繋げていきたいと思いますので、ご協力をお願い致します。後程、個人としての功労者のご披露もさせていただきます。
また、次年度米山奨学生の世話クラブ要請が来ております。理事会で諮り、お知らせ致します。
最近では小河会員、吉野会員がカウンセラーをお務めいただきました。米山奨学事業は日本最初の東京 RC 創立に貢献した米山梅吉の業績を記念して設立され、1952 年東京 RC で始められ、日本全クラブの共同事業となりました。1967 年当時の文部省（文科省）の許可が下り、財団法人米山記念奨学会となりました。「日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうために一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いありました。それから 60 年余の歳月が流れましたが、”民間外交として世界に平和の種子を蒔く”という米山奨学事業の使命は、一貫して変わっておりません。1952 年は、日本が治権を回復した年です。そう考えますと、当時のロータリアンは治権回復の前から既に、留学生を向かえると考えて、行動に出ていたのだ、当時の諸先輩の志が如何に高かったのかと思います。

≪幹事報告≫

・例会後、理事役員会を開催致します。ご出席をお願いします。
・2 月 4 日、岩田会員が米寿のお誕生日をお迎えに

出席報告　（　　）内は計算に用いた会員数
＋〔　〕は Zoom 出席者

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メークアップ会員数	修正出席者数	修正出席率
1月25日	44(42)名	29名	13名	69.05%	2名	31名	73.81%
2月8日	44(42)名	30名	12名	71.43%			

なりました。例会をご欠席でしたので、事業所に神中生花店から、お祝いのお花を届けていただきました。

・2 月 18 日地区新会員の集いが、開催されます。今一度、お声がけいたします。

・地区会員増強委員会で、新会員の方に YouTube でインタビューをします。第 3 グループが来月担当です。クラブからご出席をと依頼がありましたので、お声がけします。

・5 月 21 日、「第 21 回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が参りました。受付でご覧ください。

・地区から「マイロータリー登録のお願い」が参りました。ぜひ登録をお願い致します。

≪藤沢西ロータリークラブ　IM の PR≫

・2018 年以来の開催です。

・3 月 19 日（日）開催

・佐藤ガバナーのテーマは、「取り戻そう」「記憶に残る年にしよう」そのスローガンを基に IM を成功させるべく準備して参りました。2016 年藤沢西 RC の IM ホストの際は、貴クラブの瀧澤会員がガバナー補佐でした。今回の来会を楽しみにしておりましたと同時に、気の引き締まる思いです。

・IM テーマは、貧困家庭における子供たちの現状と子供たちの食事に焦点を当てて、講演会を開催します。日本では 7 人に 1 人の子ども達が貧困下で暮らしていると言われます。シングルマザーの 48%以上が、相対的貧困と言われます。一クラス 35 名とすると、その中で 5 名が貧困家庭と言えます。その子ども達は、日々の食事にも困っているです。今回の IM を通して、ロータリアンの皆様に現状を知っていただき、今回のフードリボンプロジェクトの活動趣旨をご理解いただき、行動ご協力をお願い致します。

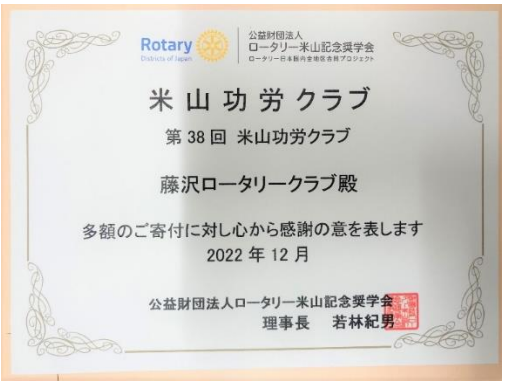
・フードリボンプロジェクトについて
食事のできない子ども達に飲食店で食事を提供するものです。プロジェクトに参加している飲食店さんで、お客様に 1 枚 200 円のリボンの形をした物を買っていただきます。それを店頭に飾っておくと、それを子ども達が 1 枚とって、夕食が提供されます。現在全国 67 か所で、参加している飲食店があります。これを藤沢の子ども達に提供してあげたいというのが今回のプロジェクトです。西クラブの塩坂会員の飲食店で、今月からこの事業を立ち上げました。
フードリボンプロジェクトのチラシを皆様のお知り合いの飲食店にご紹介ください。3 月 19 日の IM にご出席いただき、ともに学んでいきたいと思います。ぜひご参加下さい。

会員様あての IM ご案内リーフレットは別途配布しております。

≪岩崎会員よりご挨拶≫

・お時間いただきます。祖父が大好きだったレーズンサンドを作りました。
他の業者さんの協力を得て作ることが出来ました。この業界、業者間の協力が敬遠されがちなのですが、今回実現することが出来ました。
ぜひ召し上がって下さい。

新製品をいち早くいただきました！
とてもおいしいです。
お店で買える日が待ち遠しい限りです


Rotary Districts of Japan
公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会

米 山 功 労 クラブ

第 38 回 米山功労クラブ

藤沢ロータリークラブ殿

多額のご寄付に対し心から感謝の意を表します
2022 年 12 月

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
理事長　若林紀男

第 38 回米山功労クラブの感謝状

≪お祝い≫

米山功労者のご披露

和田　庄治　会員		第 5 回
山川　ふみ子　会員		第 4 回
瀧澤　秀俊　会員		第 3 回
椋梨　兼彰　会員		第 2 回
大木　加代子　会員		第 2 回

代表して、和田会員にご挨拶いただきました

≪スマイル報告≫

廣島　純　会長
阿部且弥会員、イニシエーションスピーチ、楽しみです。よろしくお願い致します。
磯田様、小澤様、中野様、ようこそ。

小河　静雄　会員
磯田さん、小澤さん、ようこそ藤沢 RC へ。
阿部さん卓話を楽しみにしています。

鈴木　大次　会員

藤沢西 RC　磯田会長、小澤実行委員長ようこそ。

阿部さん、卓話宜しくお願い致します。

東京南 RC　中野様、ようこそ。

牧野　元拓　会員

本日、SAA を担当させていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。

≪卓話≫

イニシエーションスピーチ

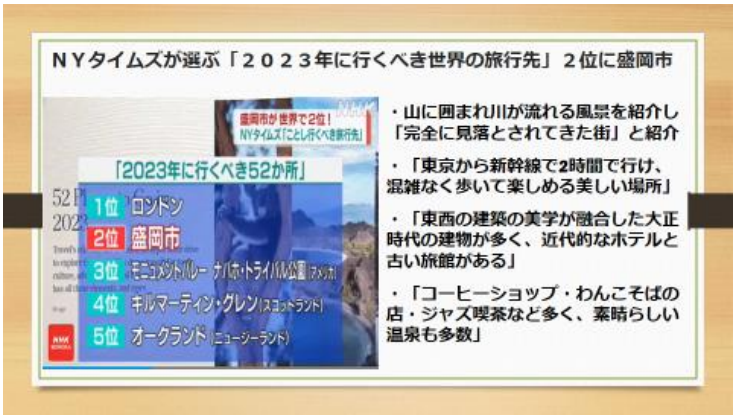
大和証券株式会社藤沢支店

支店長　阿部　且弥　会員

１９７６年に岩手県一関市で生まれました。一関という場所は岩手県の南側に位置し、近くには２０１１年に世界遺産となった平泉があります。中尊寺や毛越寺などの構成資産です。平泉が世界遺産になった理由は仏教の中でも浄土思想の考え方に基づいて造られた多様な寺院・庭園・遺跡が良好に保存されている。寺院や庭園は海外からの影響を受けつつ日本で独自の発展を遂げたものです。平泉の理想世界の表現は他に例のないものとされています。

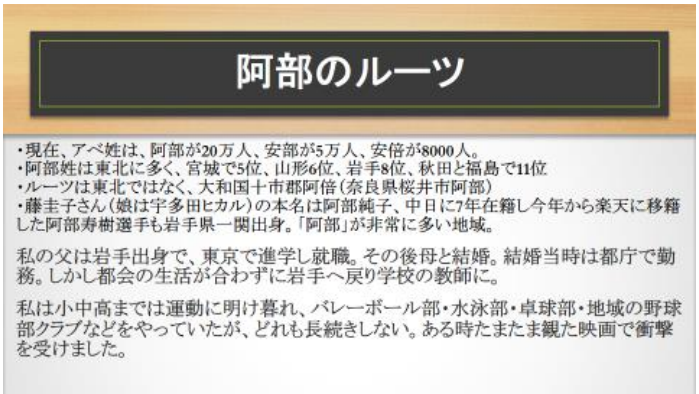
岩手といったらわんこそばなどの麺文化も有名です。わんこそば以外に盛岡冷麺やじゃじゃ麺などあります。また小岩井農場や三陸のリアス式海岸も有名です。陸前高田市には奇跡の一本松があります。２０１１年に起こった東日本大震災の津波で７万本もの松がなぎ倒されている中、唯一１本だけ残っていました。近くにはユースホステルがありましたが、鉄筋が折れ曲がったまま佇んでおり、甚大な被害だったことがわかります。その中でも一本松の奇跡は復興に向かう人々の心の支えとなりました。

今年の NY タイムズ紙で２０２３年に行くべき世界の旅行先で県庁所在地の盛岡市が第２位に選ばれました。まず一番驚いたのは岩手県民です。まあまあ観光資源はありますが選ばれた基準は独特です。山に囲まれ、川が流れる風景を紹介し「完全に見落とされていた街」と紹介。東京からアクセスが良いのに「混雑せずに歩いて楽しめる」、「大正時代のレトロな建物が多い」「お店や温泉が多い」という理由。確かに東北は仙台なら行ったことがあるが岩手はないという人が多いかもしれません。



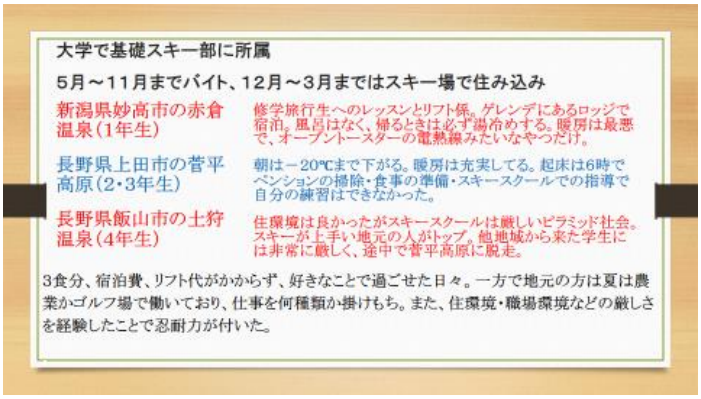
岩手県のご当地あるあるを紹介します。地元民は岩手名物わんこそばを食べません。完全に観光客目的です。おせち料理はなぜか大晦日に食べています。横断歩道はお辞儀しながら歩いています。岩手のビッグスター大谷翔平選手に対して岩手県民は遠い知り合い、同級生の知り合い、通ってる店を知っている・・・など何かしら共通点を見つけようとしています。岩手県民は元々全員巨人ファンでした。なぜなら巨人戦しかテレビで見れなかったからです。今は大谷選手・菊池雄星選手・佐々木郎希選手の影響で巨人以外はもちろん、メジャー情報にも強くなりました。また、クラスに１人は雪が降っているのに半袖半ズボンの子もいます。お餅はお餅レストランもあるくらいで消費量が非常多いです。わんこそばよりも冷麺の消費が多く、焼き肉屋で肉を頼まず冷麺だけ頼む場合もあります。岩手県民の買い物はだ

いたいイオンで、車社会のため２０００台以上の駐車場を完備した施設がほとんどです。



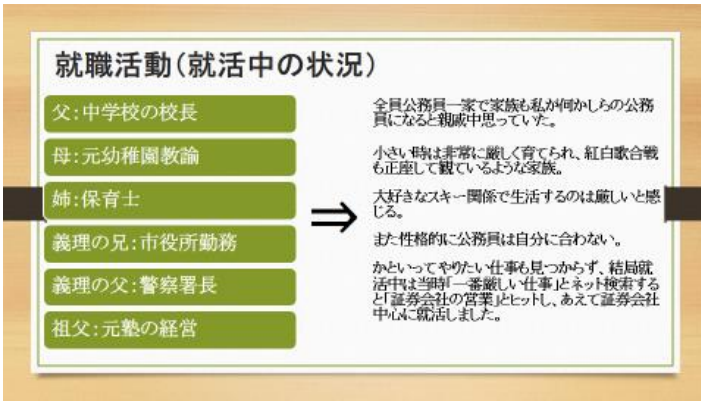
アベ姓のルーツは奈良県ですが、東北には非常に多いです。全国に阿部が２０万人、安部が５万人、安倍が８０００人です。また、阿部姓は宮城で５位、山形で６位、岩手で８位、秋田と福島で１１位です。私の地元の一関市でも阿部姓は多く、宇多田ヒカルさんの母親である藤圭子さんは一関出身で本名が阿部純子さん、プロ野球の楽天に移籍した阿部寿樹選手も一関出身です。私の父も岩手出身ですが、東京に憧れがあり大学進学や就職も東京でした。同じように東京に憧れていた山形県出身の母親と合コンで知り合い結婚。結婚後は幸せに東京で暮らしていたそうですが、父は地方の生活がやはり合っていると思い一関に戻ってきました。当時は都庁で働いていましたが、その仕事を辞め、一関で教師となりました。いまだに母は詐欺に合ったと言ってます。結局私も一関で生まれ勉強ではなく、運動に力を入れた学生生活を送っていました。ただ自分の中ではあまり真剣に打ち込めるものと出会いませんでしたが、ある映画がきっかけで大学４年間全てを捧げることとなります。

映画「私をスキーに連れてって」を初めて観たときに、なんてバブリーで、なんて都会的で、なんてユーミンの音楽が素晴らしいんだろうと衝撃が走りました。そして大学生になったらスキーを本格的に始めようと決めました。



大学では基礎スキークラブに入りました。競技スキーはいタイムを競うレース形式ですが、基礎スキーはいかに綺麗なフォームで滑るかというものです。スキーの道具は非常に高いので、オフシーズンはバイトに明け暮れ、冬になったらスキー場へ住み込みをしました。１年生の赤倉温泉では過酷な環境でゲレンデの中にあるロッジで寝泊まりしていましたが、お風呂がなく、ゲレンデを歩いて降りて近くのホテルのお風呂に行っていました。帰りはゲレンデを登っていくので湯冷めします。またロッジの個別の部屋にある暖房設備はオーブントースターの電熱線みたいなものだけでした。非常に過酷な生活でした。２・３年生は菅平高原のペンションで住み込みしました。住環境は良かったですが、朝は－２０℃になることもあり、６時に起床で掃除や食事などのハードワークでスキーをする時間が大分削られました。４年生の時は土狩温泉のスキースクールへ住み込みましたが、スクールの上下関係が非常に厳しい場所で、途中で耐えられなくなり、菅平高原に逃げ帰りました。大学４年間の生活はすべてスキーに捧げた時間でした。住み込み中は３食の食事代、リフト代、宿泊代、わずかな給料もいただき、スキーの大会などにも参加したり充実していました。このま

ま就職を考えたこともありましたが、地元の方はオフシーズンに農業やゴルフ場の仕事がメインであり、自分はやはり厳しいと感じ一般的な就職活動を行うことに決めました。
私の家族や親族はすべて公務員でした。親や兄弟は当然私も公務員になるものだと思っていました。親の口癖は「安定してるから」というものでしたが、私の性格には合わず、なぜか反抗心もあり、親には公務員にはならず、一番厳しい仕事をするからと言っていました。当時ネットで「厳しい仕事」と検索すると「証券会社の営業」とでてきたので、少し興味もあり受けようと単純に考えていました。

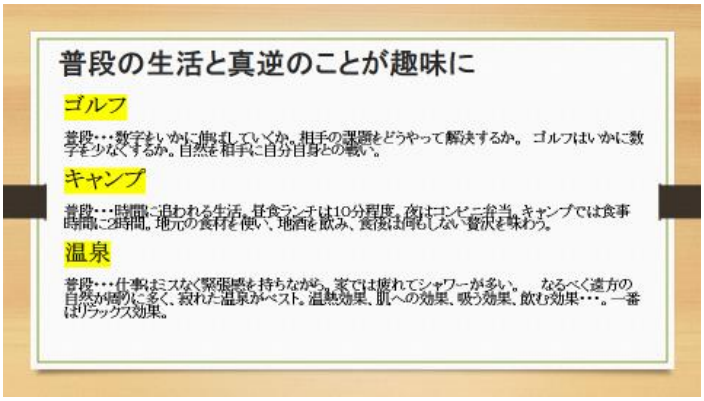


大和証券から一番最初に内定をもらい、なぜかこの会社は自分を必要としていると思い込み就職活動を辞め大和証券に行くことにしました。最初の仙台支店で新人はひたすら飛び込みで名刺集めをしながら口座を開設してもらう仕事でした。イメージは１０００件の電話や飛び込みをして１/１０の１００件くらいは何かしら反応があり、そこで口座を作って取引を行うお客様は３件程度。まさに千三つという感じでした。朝は７時出社で夜の１１時に帰るという生活を送ってました。そのためまじめに仕事すると体を壊すと思い適度にサボっていました。だから数字ができず怒られる→サボるの繰り返しです。ある時たまたまサボリ場所の喫茶店を開拓し、それからパチンコ屋、健康ランド、マンガ喫茶など開拓しました。４年目に初めて会社を辞めることを本気で考えるくらいの大きなミスを起こしました。それをかばってくれた女性社員がいました。それが今の妻です。
６年目から新宿に異動となりました。仙台は個人宅中心でしたが、新宿はマンションも多くなかなか飛び込みもガードが厳しい。そのため法人中心の新規開拓に切り替えました。順調にいっていましたが、リーマンショックが起き大きな損失になってしまう場合もありました。お客様に迷惑をかけた申し訳なさもあり、２回目の本気で会社を辞めようとした時期でもありました。ある時部下のお客様でしたが、一緒に訪問し、大きな金額で毎月分配の投資信託を購入していただいたお客様から手紙が送られてきました。その内容は大和証券との取引がきっかけで夫婦の思い出ができたという内容で、もう少しお客様のために仕事を頑張ろうというきっかけになりました。

１２年目に大和証券が営業所戦略をスタート。１期生として任命されましたが、部下２名はいますが、預かりゼロで１００億資産導入できたら出店するという内容。地獄の新人時代を思い出しました。場所は小平市の花小金井という場所。自転車で５分の場所に小金井カントリークラブがあります。ここはバ

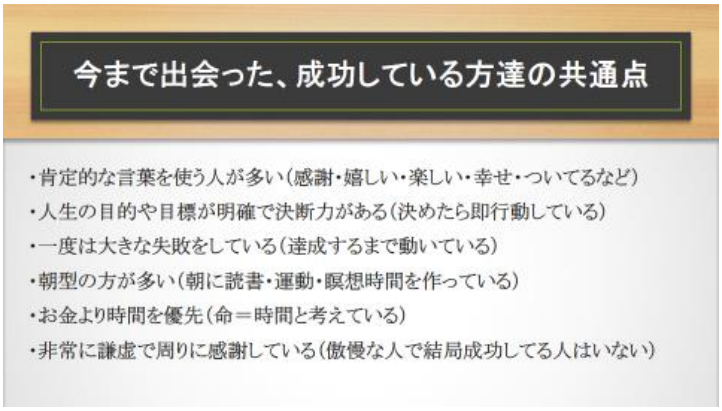
ブル期に会員権が４億８０００万円で現在は３５００万円です。３年９か月で何とか出店。部下も４名になりました。７年ほどおり、ここから楽になりそうだなというタイミングで沼津への異動が決まりました。

沼津支店着任から半年程経つとコロナとの闘いです。初めてのテレワークで支店経営を行い、お客様も飲食や観光関係も多く、その後のウクライナ戦争や世界的な物価高で打撃をうけた法人は多数ありました。３年３か月経ち藤沢支店への異動が決まりました。



自分の趣味は普段の仕事と真逆のことをすることで精神的にもバランスが保たれていると感じています。数字をたたかなくてよいゴルフ、食事に時間をかけ何もしない贅沢を味わえるキャンプ、緊張感をほぐす効果があり心身リラックスできる温泉です。

私が好きなエリアはシーズンオフの少し寂しい時期の軽井沢です。



証券会社という仕事柄、人生の成功者と会える機会が多くあります。その方達の共通点は肯定的な言葉を使い、人生の目的や目標がはっきりしている、一度は大きな失敗してもくじけず、朝に有効的な時間を使い、お金より時間を優先させ、非常に謙虚にふるまっている方達でした。

本日のお料理